

あわみなと通信

暮らしを支える港湾と空港の話

みなと報告

徳島小松島港沖洲(外)地区耐震岸壁完成式

平成21年度より徳島県と四国地方整備局が整備を進めてきた「徳島小松島港沖洲(外)地区複合一貫輸送ターミナル整備事業」のうち、耐震強化岸壁及び水域施設(泊地、航路・泊地)が完成し、去る3月21日に完成式典を執り行いました。

完成式典は、徳島県と四国地方整備局が共催し、国会議員、県議会議員、周辺自治体、漁業関係者及び工事関係者など、約120名の方々のご出席のもと、海上自衛隊所属の掃海母艦「ぶんご」が接岸した耐震強化岸壁上で開催しました。

式典は、徳島県飯泉知事と四国地方整備局守屋次長の挨拶に始まり、来賓の方々の祝辞、祝電披露、事業概要説明、地元代表挨拶、入港記念盾と記念品の交換と進み、最後に徳島市立沖洲小学校の児童さんとともにテープカットを行い、完成を祝いました。

また、完成式に引き続いて、今回完成した耐震強化岸壁を利用した、「ぶんご」乗組員と徳島小松島港機能継続連絡協議会会員による物資搬入訓練を行いました。この様子は、完成式典に参加された皆さんにご覧いただき、緊急物資の揚陸・運搬方法などを知っていただくよい機会となったものと思います。

なお、「複合一貫輸送ターミナル整備事業」の概要については、次ページ“みなとインフォメーション”で説明させていただきます。



↑ 徳島小松島港沖洲(外)地区耐震岸壁完成式
(平成27年3月21日開催)



↑ 耐震強化岸壁 (平成27年3月撮影)

TOPIX

● 徳島海陽沖GPS波浪計の観測再開

平成25年3月に流出した「徳島海陽沖GPS波浪計」について、平成27年1月18日に再設置を行い、2月13日から観測を再開しました。観測したデータは、ナウファス(全国港湾海洋波浪情報網)のHP <http://www.milt.go.jp/kowan/nowphas/> で公表しています。



INDEX▶

- みなと報告 1
徳島小松島港沖洲(外)地区耐震岸壁完成式
- みなとインフォメーション 2
徳島小松島港沖洲(外)地区
複合一貫輸送ターミナル整備事業について
- なるほどみなと講座 3
小松島港湾・空港整備事務所 平成27年度事業概要
- みなと通信 4
徳島小松島港における豪華客船寄港予定 2015年

徳島小松島港沖洲(外)地区 複合一貫輸送ターミナル整備事業の概要

徳島小松島港は、四国の中でも長距離フェリーが寄港している数少ない港の一つであり、関東方面や九州方面を結ぶフェリー航路と、高速道路や国道を直結する四国の東の玄関口としての機能を担っています。現在の東京港～徳島小松島港～北九州港を結ぶフェリー航路は毎日1往復就航していますが、ほぼ満載になっている便もあるなど、取り扱い能力は限界に達しています。

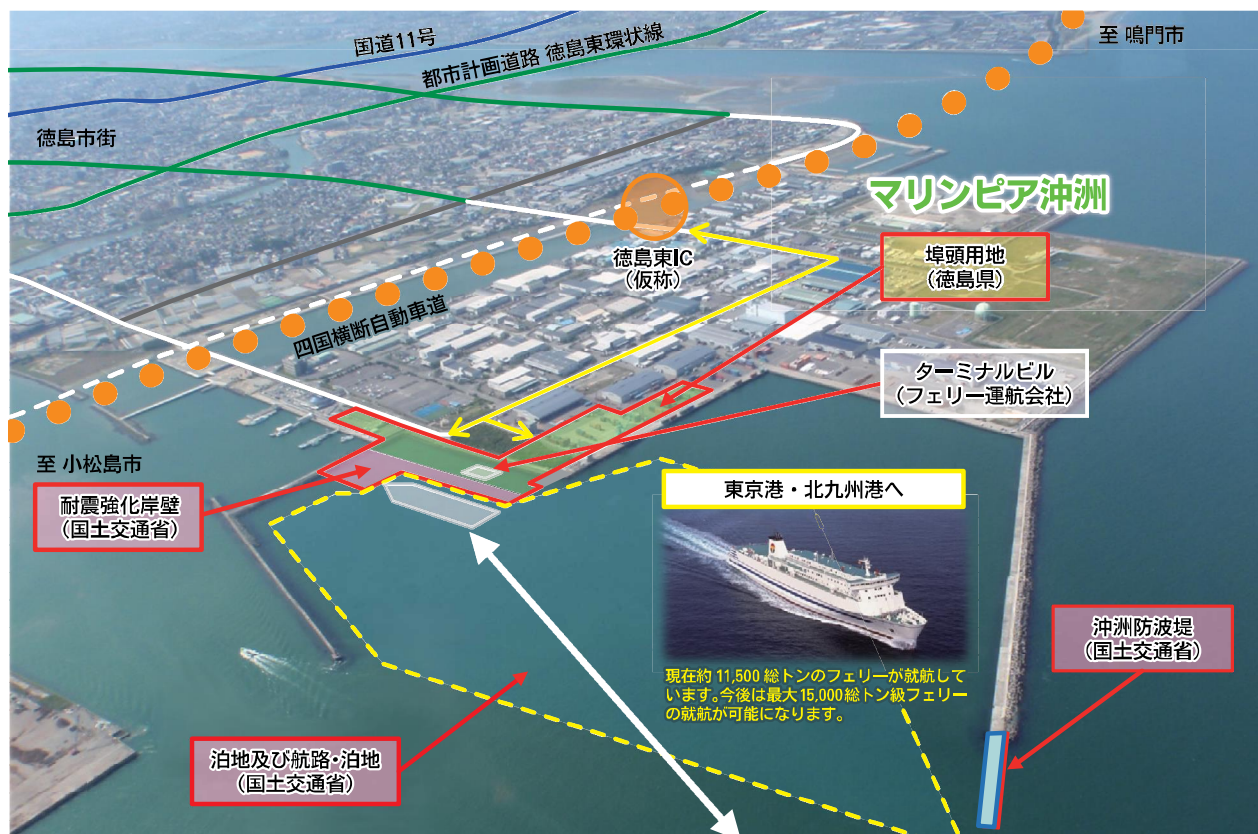
このため、今後の利用企業の生産活動の増加や、モーダルシフトの進展に伴う貨物需要の増大の背景のもとフェリーの大型化に対応した新たなターミナルを整備することを目的として、平成21年度より「徳島小松島港沖洲(外)地区複合一貫輸送ターミナル整備事業」を進めています。

本事業は、船舶を接岸するために必要な「耐震強化岸壁」の築造、船舶の停泊や航行のために必要な「泊地及び航路・泊地」の浚渫、岸壁への波の影響を防ぐために必要な「防波堤」の延伸を国土交通省が、ターミナル機能発揮のために必要な「埠頭用地」の造成を徳島県が施工することとなっています。

平成26年度末までに、耐震強化岸壁の築造と泊地及び航路・泊地の浚渫が完成し、埠頭用地の埋立てが概成しました。

今後、引き続き「防波堤」の延伸(国土交通省)や「埠頭用地」の舗装など(徳島県)を実施し、事業全体の早期完成を目指します。

なお、徳島県の施工する範囲の「埠頭用地」には、現在、フェリー運航会社がターミナルビルの建築を進めています。



こまぼんのなるほど！ みなと講座

～港湾・空港のことをもっと知っていただくために～



ぼくの名前は「こまぼん」。小松島港湾・空港整備事務所のマスコットキャラクターだよ。タヌキの耳としっぽが目印。一般公募によって名前がつけられたんだ。

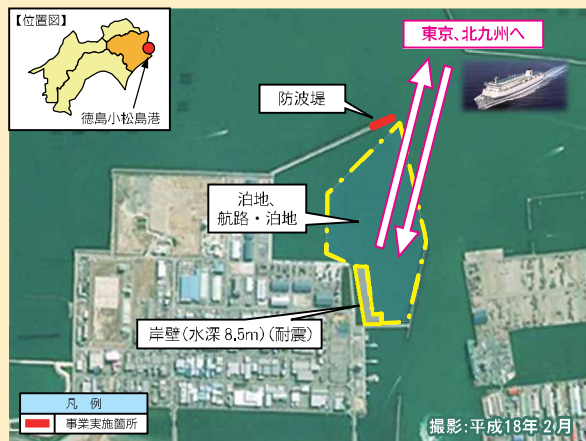
—第32回— ～小松島港湾・空港整備事務所 平成27年度事業概要～

【港湾整備事業】

沖洲(外)地区

予算額:約10.4億円

複合一貫輸送ターミナルの内、岸壁と水域施設(泊地、航路・泊地)が平成27年3月に完成し、引続き今年度より、防波堤の整備を実施します。



↑ 港湾整備事業(沖洲(外)地区)

金磯地区

予算額:約1.7億円

今年度より、建設後40年近く経過している岸壁(-11m)の改良工事を実施します。



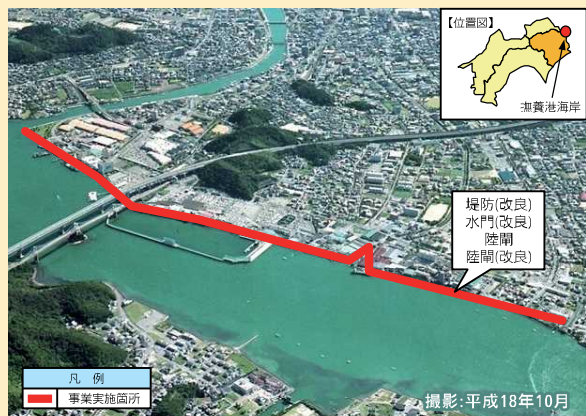
↑ 港湾整備事業(金磯地区)

【撫養港海岸事業】

桑島瀬戸地区

予算額:約22億円

近い将来、高い確率で発生が予測されている東南海・南海地震や、それに伴う津波被害に確実に備えるため、堤防等の改良工事を実施します。



↑ 撫養港海岸事業

【海洋環境整備事業】

海洋環境整備事業

予算額:約0.8億円

海面を浮遊する「一般ゴミ」や「流木」の回収及び浮遊油の回収に取り組み、航行船舶の安全確保、海洋環境の保全を担っています。



↑ 海洋環境整備事業



徳島小松島港における豪華客船寄港予定

2015
IN SUMMER

徳島小松島港では、阿波おどり開催時期を中心に大型クルーズ船が毎年入港しており、クルーズ船入港時には歓迎式典が催され、阿波おどりの披露をはじめとしたいろいろなイベントが催されます。

今年も、徳島小松島港の小松島港区にある本港・金磯・赤石の各地区の岸壁に、下表の日程で入港する予定です。

「ダイヤモンド・プリンセス」は初めての入港となっています。

この夏はみなさまも、これら大型クルーズ船を見に行かれてはいかがでしょうか。

なお、「ダイヤモンド・プリンセス」については、安全確保のため、接岸する岸壁での見学が規制される予定です。入港の様子などをご覧いただける撮影ポイントがあります。

(詳細は、近日中に「徳島県HP」に掲載されます。)



入港予定	出港予定	船名	係留地区
8月12日 14:00	8月12日 22:30	飛鳥II	金磯地区
8月13日 13:00	8月14日 1:00	ダイヤモンドプリンセス	赤石地区
8月14日 17:00	8月14日 23:50	ばしふいっくびいなす	金磯地区
8月15日 8:00	8月15日 22:00	にっぽん丸	本港地区
8月18日 9:00	8月18日 17:00	にっぽん丸	本港地区

写真：ダイヤモンド・プリンセス

読者のみなさま

読者のみなさま、こんにちは、事務所長の佐野でございます。

花々が咲き誇る春本番から、新緑のすがすがしい季節となりました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

さて、トップページ等でご紹介しましたとおり、このたび、徳島小松島港沖洲(外)地区複合一貫輸送ターミナル整備事業のうち耐震強化岸壁が完成し、去る3月21日に、盛大に完成式典を挙行することができました。これまで、順調に事業を実施できましたのも、ひとえに、地元自治体のみなさま、関係官庁、関係業界、関係漁協、港湾利用者のみなさまの多大なるご協力・ご支援の賜と思えます。この場をお借りしまして、遅ればせながら、厚く御礼申し上げます。大変、ありがとうございました。

なお、今回の「あわみなと通信」では、当事務所の平成27年度予算(事業)概要などをご紹介しております。「宝の島 徳島」の実現に向け、上記、複合一貫輸送ターミナル整備事業の残事業を含め、各事業の着実な執行に努めていく所存ですので、引き続き、ご協力・ご支援方、よろしくお願い致します。



小松島港湾・空港整備事務所長 佐野 正佳

出前講座の申し込み受付中!

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座(みなと学習、環境学習、防災学習)を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所
TEL (0885)-32-3357

または ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>
よりお問い合わせください。